

教育の基礎的理解に関する科目等 最低取得単位数 中一種免：27単位、高一種免：23単位

〈2023年度入学生〉全学科共通

(注) *必修科目 #選択必修科目

| 免許状施行規則に定める科目区分 | | 左記に対応する開設授業科目 | | | 備考 |
|-------------------------------------|---|----------------------------|-----|----|----|
| 科目 | 各科目に含める必要事項 | 授業科目 | 単位数 | 年次 | |
| 教育の基礎的理解に関する科目 | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 | 教育原理 | *2 | 1 | |
| | 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) | 教師論 | *2 | 1 | |
| | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) | 学校制度論 | *2 | 1 | |
| | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 | 教育心理学 | *2 | 1 | |
| | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 | 特別支援教育総論 | *2 | 3 | |
| | 教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。) | 教育課程 | *2 | 2 | |
| 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 | 道徳の理論及び指導法 | 道徳教育論 | *2 | 2 | 注1 |
| | 総合的な学習(探求)の時間の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 | *2 | 2 | |
| | 特別活動の指導法 | | | | |
| | 教育の方法及び技術 | 教育の方法及び技術 (情報通信技術の活用含む) | *2 | 2 | |
| | 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法 | | | | |
| | 生徒指導の理論及び方法 | 生徒指導論 | *2 | 2 | |
| | 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 | 教育相談 | *2 | 2 | |
| 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 | 進路指導論 | *2 | 2 | | |
| 教育実践に関する科目 | 教育実習 | 教育実習A | #3 | 4 | 注2 |
| | | 教育実習B | #5 | 4 | |
| | | 教職実践演習 | *2 | 4 | |

注1 中一種免は必修、高一種免については「大学が独自に設定する科目」の区分で単位修得となる(中、高共に教育実習の先履修科目)

注2 高一種免は「教育実習A」、中一種免は「教育実習B」が必修。

高一種免及び中一種免の両方取得する場合は「教育実習B」のみ履修。

大学が独自に設定する科目 最低修得単位数 中一種免：4単位、高一種免：12単位

〈2023年度入学生〉全学科共通

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 左記に対応する開設授業科目 | | | 備考 |
|-----------------|---------------|-----|----|--------|
| | 授業科目 | 単位数 | 年次 | |
| 大学が独自に設定する科目 | 道徳教育論 | 2 | 2 | 高一種免のみ |

※「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」で修得した単位のうち、最低修得単位数を超えた余剰単位を「大学が独自に設定する科目」の単位として計算します。

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 最低取得単位数：8単位(中免・高免)

〈2023年度入学生〉全学科共通

*必修科目 #選択必修科目

| 免許法施行規則に定める科目区分 | 左記に対応する開設授業科目 | | | 備考 |
|-------------------------------|---------------|-----|----|----|
| | 授業科目 | 単位数 | 年次 | |
| 日本国憲法 | 法学(日本国憲法を含む) | *2 | 1 | |
| 体育 | スポーツ実技 | *1 | 1 | |
| | 健康科学 | *2 | 1 | |
| 外国語コミュニケーション | 基礎英語Ⅰ | *1 | 1 | |
| | 基礎英語Ⅱ | *1 | 1 | |
| 数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作 | コンピュータ基礎実習 | *2 | 1 | |